

ほほえみ

第 266号
12.1発行



今回のテーマは、『**逆流性食道炎**』です。



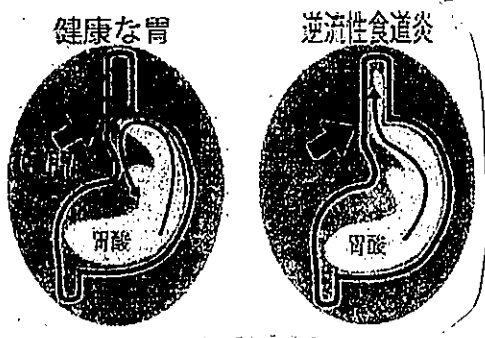
Merry Christmas



☆☆

逆流性食道炎とは

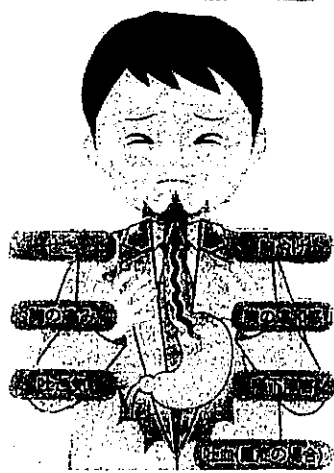
通常食道は胃の内容物が逆流しないよう胃の入り口の門(噴門)が閉じています。門が何らかの理由によって壊れてしまい、胃酸が逆流することによって食道に炎症が起きることを言います。



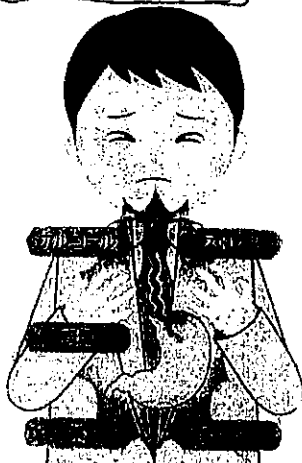
あかしいなと思ったら

まずは内科に受診をしましょう。
逆流性食道炎の治療については、薬物治療を行います。胃酸の分泌を抑制し、胸やけの症状を緩和させる酸分泌抑制剤と食道や胃の動きを和らげる消化管運動賦活剤です。根本的に改善するためには日常生活を見直す必要があります。壊れてしまった門(噴門)をなおすには手術が必要で、医師の指示によっては内視鏡検査(胃カメラ)を受けて下さい。内視鏡所見では、食道が白や赤く変色する色調変化型とさらに進行した潰瘍・びらん型にわかれます。

あもな症状



原因



生活改善の具体例 ☆☆☆

- ◎脂肪の多い食事を控える。
- ◎アルコール、コーヒー、刺激物酸っぱいものを避ける。
- ◎たばこも同様に胃酸の分泌を増やします。
- ◎腹へぐ目、就寝の二時間前には食べない。

※食べ過ぎや便秘で腹圧が高くなると胃酸が逆流しやすくなります。猫背のような背中を丸めるような姿勢や肥満もおなかを圧迫し、胃酸が逆流しやすくなります。